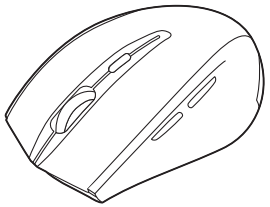
静音ワイヤレスブルーLEDマウス 取扱説明書

400-MA068シリーズ

400-MA068
R 018-150256
400-MA068 RC
R 018-150257



最初にご確認ください。

セット内容

- ●マウス本体 ……1台
- ●超小型レシーバー ……1台
- ●単三乾電池(テスト用)……1本
- ●取扱説明書・保証書(本書) …1部

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目 次

1. はじめに
2. 健康に関する注意
3. 警 告
4. 対応機種・対応OS
5. 接続手順
6. 特長
7. 仕様
8. 各部の名称とはたらき
9. マウスの準備(電池の入れ方、電源のON・OFF)
10. マウスの接続(Windows用)
    Windows 7またはWindows 10・8.1・8パソコン使用時に、マウスを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について
11. マウスの接続(Mac OS X用)
12. ID(チャンネル)の設定方法
13. 「故障かな…」と思ったら
14. 保証規定・保証書

1.はじめに

この度は、静音ワイヤレスブルーLEDマウス(以降「本製品」といいます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品をご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

2.健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。
マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。
また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

3.警 告

■テレビ・ラジオの受信障害について
本製品は、FCCの定めるクラスBのパソコン機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。
ご使用のパソコンシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認いただけます。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のパソコン、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。
ご使用のパソコンシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組合わせてお試しください。
●テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。
●テレビまたはラジオから離れた場所にパソコンを設定し直してください。
●テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにパソコンを接続してください。
●状況に応じ、テレビ・ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

■注 意
本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

4.対応機種・対応OS

■対応機種
●Windows搭載(DOS/V)パソコン
●Apple Macシリーズ
※標準でUSBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種
■対応OS
●Windows 10・8.1・8(64bit/32bit)・7(64bit/32bit)・Vista・XP、Windows RT
●Mac OS X(10.2以降)
※Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。またホイールボタン押し下げによる動作はサポートしません。
※電波の通信範囲は使用環境によって異なります。
※機種により対応できないものもあります。
※この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

5.接続手順

詳細は各項目をご覧ください。

・対応OSを確認します。
→4.対応機種・対応OS

マウスに電池を入れます。
→9.マウスの準備

・パソコンの電源を入れOSを起動します。
・USBポートにレシーバーを接続します。
→10～.マウスの接続

ご注意 USBポートへレシーバーを接続する際、必ず接続したいレシーバーのみ接続してください。同じシリーズのレシーバーを近くで接続するとペアリング対象が変わる場合があります。

マウスは使えるようになります。

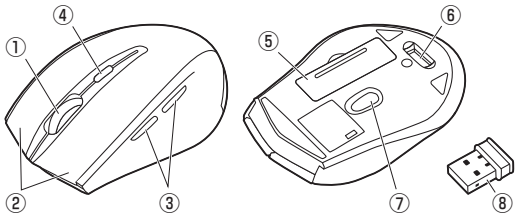
6.特長

●静かなクリック音とホイール回転音
クリック音とホイール回転音が非常に静かな静音仕様です。周りに迷惑をかけずにパソコンでの操作ができます。深夜の使用、職場や会議中での使用、図書館など公共施設での使用、赤ちゃんがいる家庭での使用に最適です。
●高感度ブルーLEDセンサー搭載
赤色の光学式より感度の高い青色LEDセンサーを搭載、光沢感のあるデスク面でもスムーズな操作感を実現します。
※鏡など光を反射する素材や、ガラスなど透明な素材の上でご使用になると、カーソルがスムーズに動かない場合があります。また規則正しいパターンの上ではトラッキング能力が低下する場合があります。
●「戻る」「進む」ボタン搭載
サイドに「戻る」「進む」の2ボタンを搭載しており、Webブラウザの操作をスピーディーに行えます。
※Macシリーズでは使用できません。
●2.4GHzデジタルワイヤレス
ケーブルを気にせず使えるワイヤレスタイプ。電波障害に強い2.4GHzデジタル帯で、通信範囲が半径10mの広範囲で安定したデータ通信が可能です。
●超小型レシーバー
ノートパソコンに装着した際の出っぱりもわずか8mm、ノートパソコンにレシーバーを装着したままの持ち運びや保管にも邪魔になりません。
●レシーバーを収納
ノートPCのUSBポートを空ける必要がある場合でも、マウス本体内に収納できるので、紛失の心配がありません。
●カウント切替え機能搭載
カーソルスピードを800・1200・1600カウントの3段階に切替えできるので、インターネットや画像処理など用途に合わせて使用できて便利です。

7.仕様

インターフェース	USB HID仕様バージョン1.1準拠 ※USB3.0/2.0インターフェースでも使用になれます。
コネクタ形状	USB(Aタイプコネクタ)
ワイヤレス方式	2.4GHz RF電波方式、 AUTO LINK(34チャンネル×4294967296ID)
通信範囲	木製机(非磁性体)/半径約10m スチール机(磁性体)/半径約2m ※使用環境によって異なります。
分解能	800・1200・1600カウント/インチ
読み取り方式	ブルーLEDセンサー方式
ボタン	2ボタン、2サイドボタン、ホイール(スクロール)ボタン、 カウント切替えボタン
サイズ・重量	マウス/W72.9×D105.2×H35.8mm・60g(電池含まず) 超小型レシーバー/W14.5×D19×H6.5mm・2g
付属品	超小型レシーバー、単三乾電池×1本(テスト用)、取扱説明書
電池性能	連続作動時間/約120時間、連続待機時間/約28000時間 使用可能日数/約2ヶ月間 ※一日8時間パソコンを使用中に、マウス操作を25%程度行う場合。(アルカリ単三乾電池使用時) ※弊社社内テスト理論値であり、保証値ではありません。

8.各部の名称とはたらき(Macでは一部の機能がご使用いただけません)



①ホイール(スクロール)ボタン … インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

8.各部の名称とはたらき(続き)

■スクロールモード
インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。
■ズーム
ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。
●「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回転させると、倍率が上がります。
●「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

②左ボタン・右ボタン …… 左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行いますし、またポップアップメニューの表示もすることができます。

③戻るボタン・進むボタン … Webブラウザで「戻る・進む」の操作がスピーディーに行えます。(Windowsのみ)

④カウント切替えボタン …… 初期設定のカーソルスピード(分解能)は1200です。
カウント切替えボタンを押すと、カーソルスピード(分解能)を1200→1600→800→1200カウントに切替えることができます。

⑤電池カバー …… このカバーを取外して、電池を入れます。

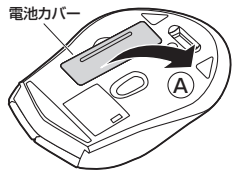
⑥レシーバー収納スロット … レシーバーを収納することができます。

⑦ブルーLEDセンサー …… 光沢感のあるデスク面でもマウスパッドなしでスムーズな操作感を実現します。

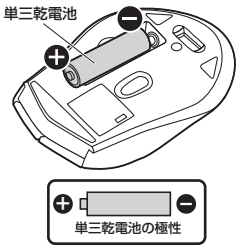
⑧超小型レシーバー …… 14.5×19mmの超小型レシーバーなので、ノートパソコンに装着した際の出っぱりもわずか8mm。装着したままの保管や持ち運びにも邪魔になりません。

9.マウスの準備(電池の入れ方)

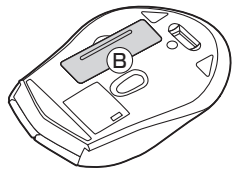
1.マウス裏面の電池カバーをⒶ方向に開き、取外します。



2.付属の単三乾電池を電池収納スロットに入れます。
※正しい極性で入れてください。



3.Ⓑ部分のツメを差し込んでから、電池カバーのフタを閉じます。

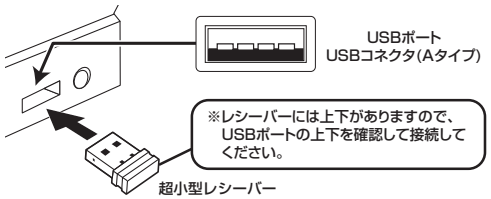


※マウスの電源は、レシーバーを接続することで自動的にONになります。
※マウスを動かしている際、カーソルの動きがスムーズでなくなったり、ブルーLEDセンサーが点灯しなくなったら、電池を交換してください。
※電池交換の際には、新品の単三アルカリ乾電池をご利用ください。
(付属の電池はテスト用ですので、電池寿命が短くなります)
※空になった電池をマウス内に置いておくと液もれの原因になりますので、取出しておいてください。

10.マウスの接続（Windows用）

■レシーバーを接続

※注意:マウス用レシーバーを接続する前に他のアプリケーション（ウィルス検索ソフトなどの常駐ファイル）を終了させておくことをお薦めします。
①パソコンの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。
②レシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。



ご注意 USBポートへレシーバーを接続する際、必ず接続したいレシーバーのみ接続してください。同じシリーズのレシーバーを近くで接続するとペアリング対象が変わる場合があります。

③自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。

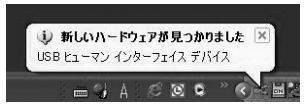
10.マウスの接続（Windows用）（続き）

〈Windows 10･8.1･8･Windows RTの場合〉
ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

〈Windows 7の場合〉
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」「USB入力デバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

〈Windows Vistaの場合〉
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

〈Windows XPの場合〉
タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。



11.マウスの接続（Mac OS X用）

Mac OS X（10.3以降）は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションのみでスクロール可能です。またホイールボタンをクリックすることによる動作はサポートしません。
①パソコンの電源を入れ、Mac OS Xを完全に起動します。
②レシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。

ご注意 USBポートへレシーバーを接続する際、必ず接続したいレシーバーのみ接続してください。同じシリーズのレシーバーを近くで接続するとペアリング対象が変わる場合があります。

③ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。
④これでマウスをご使用いただけます。

12.ID（チャンネル）の設定方法

※重要（必ずお読みください）
レシーバーの接続が完了したら、マウスを動かしてみてください。これでマウスは使えるようになります。ID（チャンネル）は電波状況に応じて自動的に設定されるAuto Link方式ですが、変更の際、ほんの少しマウスの動きがスムーズでないことがあります。また、付属の電池はテスト用ですので電池寿命が短くなっています。ご購入後まもなくして、マウスが動かなくなった場合は、すみやかに電池を交換してください。

13.「故障かな…」と思ったら

Q.マウス（マウスカーソル）が動かない。
A. 1.マウスに電池が正しく挿入されているか確認してください。（"9.マウスの準備"参照）
2.レシーバーが正しくUSBポートに接続されているか確認してください。（"10.マウスの接続の「レシーバーを接続」"参照）
3.付属の電池はテスト用です。電池が少なくなっているかもしれませんので、新しい電池に交換してください。（"9.マウスの準備"参照）

Q.マウスをしばらく操作しないと、マウスカーソルが動かなくなる。
A. 本製品は、電池の消耗を押さえるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスを復帰させるには、マウスを動かすか、左右ボタンを押してください。

Q.マウスカーソルやスクロールの動きがスムーズでない。
A. 1.光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンの上でご使用の際は、トラッキング性能が低下する場合があります。
2.金属面の上では、ワイヤレス信号が乱反射し、スムーズに動かない場合がありますので、厚みのある雑誌やマウスパッド等の上でご使用になってみてください。
3.ワイヤレスLANや携帯電話などのワイヤレス環境の中で、このマウスは無線混信の問題を解決するため、電波干渉が発生した際自動的にチャンネルが切替わるという機能が付いています。チャンネル変更の際、マウスカーソルは少しの間動きが鈍くなることがありますが、チャンネル変更後はスムーズな動きに戻ります。これはチャンネルが自動的に切替わる際の症状でマウスの不良ではありません。
万が一Auto Linkでも電波状況が改善されない場合は、レシーバーを挿し直してください。
4.レシーバーをパソコンの背面など見えにくい位置に接続している場合は、別売りの延長ケーブル（KU-EN1など）を使って、レシーバーを見える位置に出してください。

Q.Internet Explorerでスクロールがスムーズに動かない。
A. Internet Explorerを起動し、「ツール」→「インターネットオプション」→「詳細設定」で「スムーズスクロールを使用する」のチェックをはずしてください。

Q.Windowsのディスプレイモードに出ているトゥルーカラーを選択するとスクロールの動きがおかしくなった。
A. 1.ハイカラーモードを選択してください。
2.トゥルーハイカラーでは、CPUからデータを伝えるのに時間がかかります。このため、スピードコントロールの動きが遅くなるのです。

14.保証規定

1）保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
2）次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
①保証書をご提示いただけない場合。
②所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
③故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
④故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
⑤天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
⑥譲渡や中古販売・オークション・転売などでご購入された場合。
3）お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
4）本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
5）本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
6）本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
7）修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
8）保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
9）保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書　サンワサプライ株式会社

品番 **400-MA068**シリーズ		シリアルナンバー
お客様	お名前	
	ご住所	〒　TEL
販売店	販売店名・住所	TEL
		担当者名
保証期間　6ヶ月		お買い上げ年月日　年　月　日

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社
サンワダイレクト ノ〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381

BG/AD/RKDaNo

Windows 7またはWindows 10･8.1･8パソコン使用時に、マウスを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について

インターネットに接続されたWindows 7やWindows 10･8.1･8のパソコンで、マウスを接続してもしばらく認識しない場合があります。
このような場合、初期USB機器接続時のドライバのインストール中、Windowsが最新ドライバを自動的に検索する機能が働いている場合があります。
使用可能なマウスやタッチパッド･タッチパネル操作で、下記解決方法をお試しください。

■最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ

最初に接続すると、タスクバー右下に下記のようなメッセージが出ます。（このウィンドウは、設定関係なく表示されます）

ウィンドウをクリックすると、ドライバのインストール状況が確認できます。ここで、「Windows Updateを検索しています…」と表示され、しばらく検索が続きます。

■解決方法

【1】使用されているパソコンのインターネット接続を無効にする。

パソコン本体のワイヤレススイッチをOFFにしたり、ケーブルを抜くなどでネットワークから切り離してください。

【2】Windowsのドライバインストール設定を変更する。

下記、手順①は、OSバージョンにより操作方法が異なります。ご使用のOSの項目をご覧ください。

①<Windows 7の場合>
（変更後は元に戻されることをお薦めします）
・「スタートメニュー」を開き、「デバイスとプリンター」を開きます。

①<Windows 10･8.1･8の場合>
（変更後は元に戻されることをお薦めします）
・画面左下にある「Windowsマーク」にカーソルを合わせ、右クリックします。

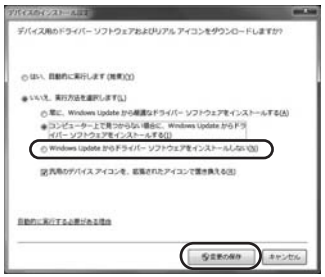
・「コントロールパネル」を選択します。

・「ハードウェアとサウンド」内の「デバイスとプリンター」を開きます。

②<各OS共通>
使用しているパソコンのアイコンが出ますので、右クリックします。

③表示されるメニュー内の「デバイスのインストール設定」をクリックします。

④「いいえ」を選択し、「コンピューター上で…」か「Windows Updateから…」を選択し、「変更の保存」をクリックして完了です。
その後、USB機器の接続を行ってください。



【3】Windows Updateの検索をスキップする。

ドライバインストール時の状態表示ウィンドウ内で、（「最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ」を参照）「Windows Update からのドライバーソフトウェアの取得をスキップする」をクリックします。
すると、自動的に検索がストップしますが、完了するまでに時間がかかります。場合によっては、解決できないことがあります。